

特集

社会福祉協議会



よめばやさしくなるしゃきょうのこうほうし **福祉くまの** NO.74

平成 29 年 12 月 26 日発行

熊野市社会福祉協議会の事業には、赤い羽根共同募金配分金を活用させていただいております。

謹賀新年

本年もどうぞよろしく

お願い申し上げます

平素は熊野市社会福祉協議会の事業運営に何かとご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成二十九年は国内外を問わず、大きな出来事がありました。が、私たちの生活にあまり影響のないものと感じてしまう事が多く、何か他人事のように捉えてしまいがちだったように思います。しかし、やはりこのようなささしいな考え方から世の中が変わるのだと信じて真剣に捉えなければならぬのでしよう。また逆に、私たちの暮らすまちが直面している福祉課題は、大きなニュースのようなインパクトは無いも

の、私たちの暮らしにおいて、重要かつ喫緊のものであります。

私共、社会福祉協議会は、この大きな問題の解決を使命として捉え、皆様と共に、常に身近な事として考え続けていかねばなりません。

新たに迎えた年も、皆様とともに身近な福祉向上に尽力いたす所存でありますので、更なるご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人

熊野市社会福祉協議会

会長 濱田秀人

役員一同

特集

社会福祉協議会

2ヶ月に1回、この「福祉くまの」を発行している熊野市社会福祉協議会。社協の略称で、関係する皆さまにはご理解いただいておりますが、まだまだ多くの方に知っていただけていないのが現状です。今回は改めて当法人の存在意義や活動などを紹介して、より多くの方に理解を深めていただきたいと思います。



法に規定された

民間法人

「市町村社会福祉協議会は、一又は同一都道府県内の二以上の市町村の区域内において次に掲げる事業を行うことにより地域福祉の推進を図ることを目的とする団体であつて、・・・(以下省略)」(社会福祉法第九十九条) この「福祉くまの」を発行している私たち熊野市社会福祉協議会も同じく、社会福祉法に規定された団体です。また、一般的にあまり認識されていませんが、他の会社同様に法人独自のルール(定款)を持つ、民間の



与えられた使命

社会福祉法の中には、「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」と明記されています。では、「地域福祉の推進」とはどのようなものなのでしょう。まず、地域福祉とは、簡単に言えば「地域の人々が、地域の困り事などをみんなで考えて解決に向けて取り組み、安心して暮

らせる地域をつくっていく「ことであると思います。(研究者)とにニューアンスがさまざまなで、ここでは「福祉くまの」ではないことしてください)その地域福祉という考え方を具体的な活動にして、誰もが住みやすいまちを地域の皆さんと一緒につくっていく、これが社会福祉協議会に与えられたとても大きな使命であり、存在する理由であるといえます。



具体的な活動

地域福祉の活動と簡単に言いましたが、非常に幅が広く、多岐にわたります。地域や各個人の抱える課題や、それぞれのケースによって対応策は様々です。だから、それぞれの困り事に対して、その場に合った方策(ひと、もの、かね)を、地域の人たち(当事者)が、その土地毎の流儀で考えるということが大切なのです。ちなみに熊野市における地域福祉活動(熊野市社会福祉協議会が関わっているもの)として代表的なものと言えば、各地区社協の活動です。市内各地にて地域に合わせた福祉活動を

行っています。主なものは、高齢者等の見守り、同じくお弁当の調理と配達、敬老会、サロン、広報、その他です。その他に熊野市社会福祉協議会では、ボランティアに関すること(4ページに関連記事)、障がい者支援、生活困窮者支援などを行っています。



支えられて

冒頭の通り、民間組織でありますので、前述の活動についての財政的な根拠はありません。介護保険等のサービスで収益を生み出して、地域福祉活動や、法人運営に活用するのが基本的な考え方です。しかし、この方法だけでは、できる地域福祉活動はたかが知れています。だから、行政との連携により補助、受託という形で支援を受けることで、様々な地域福祉活動を行うことが可能となります。また、住民の皆さんからの会費や、寄付等も社会福祉協議会活動の大きな支えです。(前号で特集した赤い羽根共同募金も同様です)これは一般的な社会福祉協議会の経営方法ですが、経営のこと

を見てもやはり、様々な人たち(機関)と地域福祉推進という大きな目的でつながり、支えられながら、困りごと(ひと)を支える活動を行っていく組織であることがわかります。



おわりに

紙面では詳しくお話することは難しいので、簡単に概要を説明しましたが、間違いなくいえることは、まずはもっと多くの皆さんに私たちのこと(組織のこと、活動のこと)を知ってもらい、関わりをもってもらわなければ大きな目的の達成は難しいということだと思います。今後更に関わってもらい、関わってもらう取組を続けていきますので、皆さんも社会福祉協議会を広める活動にご協力ください。どうぞよろしくお願いたします。

おながいします



よろしく



赤い羽根共同募金 もちつき大会

12月9日(土)、赤い羽根共同募金運動の一環として、もちつき大会を熊野市保健福祉センターで開催しました。

当日は年末の忙しい時期にも関わらず沢山の方にご来場いただき、もちつき体験や模擬店、バザー等をお楽しみいただきました。

抽選会では1等の自転車を始め、様々な景品に喜びの声が上がりました。



みんな
いっしょに
大きくな~れ!

いな



ボランティアセンター
イメージキャラクター
いな

熊野市ボランティアセンター
登録ボランティア数
団体：34 個人：5名
合計：1,640名
平成 29年 11月 30日現在

自分よし、社会よし

各種ボランティア講座が終わりました

傾聴ボランティア講座

平成 29年 10月 25日 (水)

講師：河合 卓子 先生 (NPO 法人みえ親子・人間関係研究会)

話をする友達が近くにいない、ときどき不安事や話を聞いてほしいという方はいませんか。熊野市では「お話ボランティアさえずり」という団体が、施設や自宅問わず訪問活動しています。

市内の人が地域で安心した生活を送るため、傾聴ボランティアはその一端を担います。多様化するボランティア、さえずりは社会ニーズに対して自主的に結成されたボランティアです。

安心の 生活

情報を 届ける

声のボランティア養成講座

平成 29年 12月 2日 (土)

講師：志賀 智子 先生 (ひばり朗読奉仕会会長)

知っていましたか？福祉くまのは、CDに録音されて、地域の目の不自由な方に届けられています。(広報くまの等も同様です) もし、目が不自由で福祉くまの等の情報をCDで聞きたいという人がいましたらご連絡ください。現在は社協職員が読んでいる福祉くまのですが、近い将来、今回の講座を受けられたボランティアが声で情報を届けます。

フードバンクに寄付する食品を募集したところ、たくさんの食品を提供していただきました。提供いただいた食品は三重県社会福祉協議会を通じてセカンドハーベスト名古屋に送られ、有効に活用されています。

今後提供いただく食品は、熊野市内で困っている人にお渡しすることもあるかもしれません。食品は随時募集していますので今後ともご提供お願いいたします。



ありがとうございました。今後もおねがいします。

募金の額というのは「きもちの額」。経費との折り合いの「1,000円以上のきもち」ということです。
当たり前のことかもしれませんが、小さな気づきを得てきました。

広島県で行われた全国ボランティアフォーラムに参加してきました。そこで赤い羽根共同募金に募金しようとする金したら、赤い羽根とカープ坊やがコラボされたピンバッチがもらえるとのこと。もちろん募金をしてきました。

熊野市ボランティアセンター
(熊野市社会福祉協議会内)

住所：熊野市井戸町 1150 番地
担当：古田 希美
電話：0597 - 89 - 5000
FAX：0597 - 89 - 3068
メール：k.furuta@k-shakyo.com



第11回社協ふれあい ミニフェスタin両又

11月5日(日)に「社協ふれあいミニフェスタin両又」を開催しました。これは、社協ふれあいフェスタの「地域版」として、より地域内でのつながりを深めることを目指すもので、地区社協や地元各団体と協働のもとで開催しています。



今回の舞台は飛鳥町両又地区(大又・小又)。世界的ヴァイオリニスト木野雅之さんによるリサイタルや熊野水軍太鼓保存会の皆さんによる迫力ある太鼓演奏、地区や市社協による各種模擬店等で大いに盛り上がりました。「ふれあい」に相応しい、地域内での交流が図れ

たのではないかと思えます。地区の皆さん、ありがとうございました。



市内各地で 敬老会開催

9月～11月にかけて、市内各地で敬老会が開催されました。参加される皆さんに楽しいひと時を過ごして頂くこと、各地区とも工夫を凝らした内容で、寸劇やプロ歌手による歌謡ショーがあったりととても盛大に行われました。



また、子どもが手紙をしたため、それを披露するといった粋な地区も…。子どもが読む姿には参加する皆さんも自然に表情が緩んでおられました。今年も「素敵だな」と感じられる、各地区の敬老会でした。



「ふらったく」 太地へ



『第3回障がい者社会参加支援事業ふらったく』を、11月30日に開催しました。今回は、電車に乗ってご飯を食べて、そのあとは「太地くじら博物館」へ。車窓から広がる景色に「きれいやね」と笑みまがよび、今年8月にオープンした「道の駅たいじ」での昼食では、まぐろ丼や山菜うどん、くじらカレーなどみなさん食べたいものを食べました。楽しみにしていた「太地くじら博物館」では、迫力あるクジラ、イルカのショーに大歓声。帰りの車中では、「たのしかった。また行きたい。」「ま

た電車乗りたい。」と興奮していたと思いきや、すっかり疲れ果てていつの間にか夢の国へ…。



徘徊搜索模擬訓練 徘徊SOSネットワーク

11月15日(水) 有馬地内において、熊野市地域包括支援センターを中心として徘徊搜索模擬訓練を実施しました。これは、行方不明者が発生した際、どのような順序で搜索依頼がなされるのか、また徘徊SOSネットワークによる情報配信の流れを検証するとともに、地域での見守り体制の推進を図っていくためのものです。徘徊SOSネットワークとは、認知症のある高齢者等が行方不明に↓家族等が警察署に通報↓搜索協力機関に情報伝達↓生活関連団体等が必要に応じて協力↓早期発見。すなわち、地域の方々の協力を得ながら行方不明となった方をできるだけ迅速に見つける事を目的としています。高齢化が進む中、7人に1人が認知症を発症するといわれています。一人でも安心して外出できる、そんな温かいまちづくりをすすめていきたいと考えています。

1・2月の 無料法律相談

◇開催日 1月16日(火)
2月20日(火)

◇相談員 片山 眞洋 弁護士

◇会場 熊野市保健福祉センター
1階 相談室

◇時間 13時から

◇相談内容 民事全般(相続、離婚、雇用、他)

※開催日前日の15時までにご予約ください。
※相談は一人15分程度で予約順です。



みんなでつながる リサイクル 登録制度

ご家庭で使わなくなった介護用品や乳幼児用品、また、「譲って欲しい」といった品物を登録し、地域でリサイクルしていく制度です。お互いに譲り合う制度を是非ご活用下さい。

【譲ります】 まだ使えるけど、家で使わない品物を登録し、希望者に譲ります。なお、登録期間は6カ月で、登録中は希望者が現れるまで、品物をご自宅で保管して下さい。

【譲って下さい】 希望の品物が提供された時にお譲りすることができます。

※登録の有効期間は次回「福祉くまの」発行までとなります。

担当 地域福祉係 坪田



寄贈いただきました

三重県内の生命保険会社21社で構成する生命保険協会三重県協会様より11月15日、津市桜橋の三重県社会福祉会館で、福祉巡回車両として軽自動車1台を寄贈して頂きました。熊野市の地域福祉活動に有効に活用させて頂きま



登録ヘルパー募集

熊野市社会福祉協議会では、登録ヘルパーを随時募集しています。介護職員初任者研修修了者(ヘルパー2級)で笑顔とやる気がある方、福祉の仕事に興味のある方、少しの時間でも構いませんので、ぜひともお力をお貸しください!

◆募集スタッフ 訪問介護事業所(井戸、飛鳥、紀和) 登録ヘルパー 若干名
◆お問合せ ハローワーク又は総務課 (0597-89-5000) まで



満百歳記念事業

12月15日(金) 満百歳になられた水上とめさんのお祝いに、憩いの家たんぼ様を訪問しました。当日は大阪からお孫さんもお祝いに駆けつけられて、ご本人もとてもうれしそうでした。



スタンプ つくりました。

皆さまに可愛がっていただいております、熊野市社会福祉協議会イメージキャラクター「くまちゃん」のLINEスタンプが完成し、好評発売中(120円)です。是非普段の会話にくまちゃんを混ぜてあげてくださいね。(検索は「ホクくまちゃん」で)

熊野市の人口と高齢化率

世帯数	9,033 世帯
人口	17,440 人 (男 8,014 人 / 女 9,426 人)
65歳以上	7,304 人 (男 2,991 人 / 女 4,313 人)
熊野市の高齢化率	41.88% (平成 29 年 12 月 1 日現在)



あとがき

あけましておめでとございます。なんだかんだで新しい年を迎えることができました。これもひとえに、日々私を支えてくださる皆様のお陰。今年もどうぞお支えください。私も多くの人を支えられるよう、全力で頑張ります。(あきひと)

暗号が解読できたら、ハガキに答えを2つ書いて、
〒519-4324
熊野市井戸町 1150 番地
熊野市社会福祉協議会
福祉くまの係へ
平成 30 年 1 月 31 日(水)
までに送ってネ!
正解者の中から抽選で 3 名
にステキなプレゼント!
みんなの挑戦待ってるよ!!

暗号の謎を解け!

mission kumapossible



ハッピーニューイヤー!クマサン・ハントだよ!

前回の暗号は解けたかな!?
当選者は、岡室栄さん、西り彗さん、畑井竹子さんだよ!
おめでとう!!それじゃあ今回の暗号だ!

?に入る文字を解読せよ。
問1 N、U、?、U、?、M、U、H、S、?、I、I
問2 1、5、10、50、100、500、1,000、?、5,000、10,000
前回の答えは「GOLD」(金曜日の金)、「2」(漢数字の画数)